2010年度防災教育チャレンジプラン実践校

丸東・改援隊　地域防災対策
最終報告

宮城県　丸森町立　丸森東中学校

＜本校プランの概要＞

少子高齢化が進む地域の学校として、中学生ができる地域防災の活動内容を検討し、その成果を地域住民と共有する。

↓

学校支援組織の設立、 地域防災訓練の実施

↓

①学校及び地域の防災意識の向上

②防災教育による中学生の地域貢献・所属感

③山間地域で学校が核となる防災対策プランの構築

月　日	実施計画	実　施　の　概　要
3月19日	第1回打合せ会	地域防災訓練実施にむけて、学校、町総務課防災担当、町社会福祉協議会担当者の打合せ
4月　7日	第2回打合せ会	日程、各担当の役割、準備の進捗状況等の確認
4月17日 授業参観日	事前学習会Ⅰ	前年度の振り返りと今年度の活動計画について ①地域防災訓練の概要について ②各係活動について ③係の決定と活動内容の検討
5月11日	事前学習会Ⅱ	各係ごと活動内容の検討と準備 （避難所の設営・運営、炊き出し、災害状況の情報収集、応急・救護）

月　日	実施計画	実　施　の　概　要
5月19日	事前学習会Ⅲ	・講話「災害時における障害のある方への配慮について」 町社会福祉協議会担当者 ・各係ごと活動内容の説明 町総務課担当者、町社会福祉協議会担当者 改援隊隊員等への生徒からの説明、質疑・応答
5月22日 午前	地域防災訓練の実施	・参加者の避難所への移動体験 ・高齢者世帯の安否確認、安否札の配布 ・炊き出し試食 ・避難者の健康観察 ・防災関連グッズの展示、防災ビデオの上映
午後		・講演会 「地震発生のメカニズム～地震研究の最前線～」 東北大学地震・噴火予知研究観測センター長 海野　徳仁　氏 ・生徒各係からの実施報告 ・総括講評（海野徳仁氏）

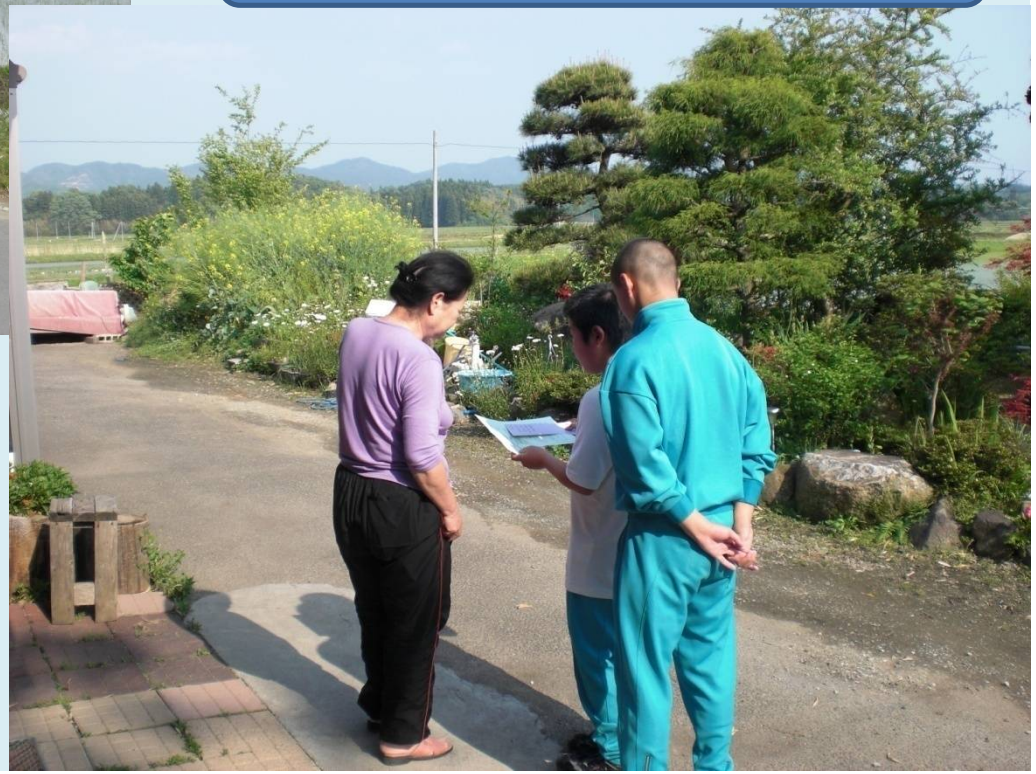
月　日	実施計画	実　施　の　概　要
7月1日	1学年校外学習	**非常時用炊飯体験** ①　竹筒炊飯 ②　空き缶炊飯
7月1日	2学年校外学習	**唐桑津波体験館見学** ・津波体験 ・津波についての講話
9月11日	文化祭	・非常時用炊飯体験の報告 ・唐桑津波体験館見学の報告 ・地域防災訓練のアンケート結果の報告 ・生徒各係からの実施報告

事前学習会Ⅲ

災害情報収集係

学校までの避難誘導

安否確認・安否札の配布



避難所設営・運営係

避難者の受付

視覚障害の方への応対

炊き出し・調理係

おにぎり、豚汁、カレーライスを約150食調理

米は、前年度学校田で収穫し、備蓄したものを使用。

炊き出しの配布

応急･救護係

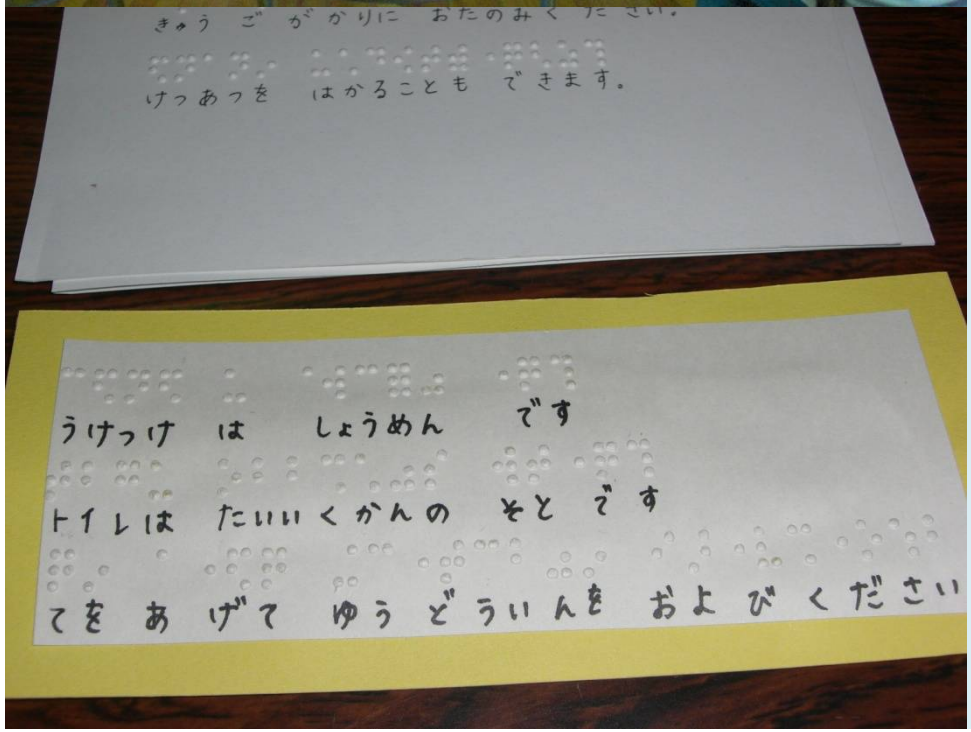
避難者の血圧測定

ケガの応急処置の
実演･説明

講演会

町長あいさつ

海野先生ご講演



健康チェックシート

氏　名	さん	男・女	才	血液型	型
住　所	丸森町	連絡先	自宅・(　　)携帯		

あてはまるものを　○で囲んでください。

1	めまい がしますか。	はい　・　いいえ
2	吐き気 がしますか。	はい　・　いいえ
3	頭痛 はありますか。	はい　・　いいえ
4	腹痛 はありますか。	はい　・　いいえ
5	腰痛 はありますか。	はい　・　いいえ
6	腕の痛み はありますか。	はい　・　いいえ
7	足の痛み はありますか。	はい　・　いいえ
8	3～7で「はい」だった方、どのような痛みですか。具体的に記入してください。	
9	持病はお持ちですか。	はい　・　いいえ
10	8で「はい」だった方、どんな病気ですか。	(病名：　　)
11	どんな薬を服用されていますか。	(　　)
12	今、薬をお持ちですか。	はい　・　いいえ
13	体温	度　　分
14	血圧	
15	その他（心配なことなど）	

ご協力ありがとうございました。問診係か救護係にお渡しください。

竹筒炊飯体験

津波についての講話

文化祭

おもな成果

＜アンケート、生徒の活動の様子や感想文等から＞

・中学生と地域住民の、地域防災訓練の必要性・重要性の認識。

・中学生の活動に対する地域住民の感謝と期待、学校と地域の信頼関係の深まり。

・中学生の、活動に対する達成感や満足感の獲得、自分たちが地域の役に立つ存在であるとの実感。

・山間地域において学校が核となった防災対策プランの構築。

今後の課題

・中学生への感謝と期待の声が多く寄せられた。一方で、住民の自主的参加が少なかった。

↓

防災意識がそれほど高まっていない現実

・町の中学校再編計画により、平成24年度より、町内中学校が一校に再編される予定である。

↓

学校独自の特色ある活動計画の見直し

今後の活動計画

＜二年間の活動を通して＞

〇教科・領域の学習から、防災に関わるものを洗い出し、教科・領域の年間指導計画に「防災教育」の位置づけを図るとともに、教科・領域の系統性を明らかにする。

その上で、
意図的・計画的な防災教育の実践に努める。